

# 【第3回】意見交換の進め方

資料10

## 【テーマ】重要課題への対応方策の検討

○ゴール 網走市の学校のあり方の「重要課題への対応方策」を検討します  
(テーマ) ④財政・施設・将来人口を踏まえた実現可能性 ⑤地域との関係・郊外校の位置づけ  
⑥子どもの心理面・学校生活への配慮

### <意見交換の流れ>

- ① (5分) 資料10 意見交換の進め方の説明
- ② (5分) 「テーマ④～⑥」について意見を付箋に書く  
※どのような対策が必要か 留意すべき点 課題解消のアイデア など
- ③ (30分) グループ内で意見交換  
※1テーマ約10分（意見が少なければ次のテーマに移る） ※1人1意見ずつ出し、似た意見があれば出し合う
- ④ (10分) 意見交換結果を振り返り、重要な方策や意見について整理する
- ⑤ (30分) 1グループ3～5分で意見交換の内容を発表

### <ルール>

- ・他の人の意見を批判せず、色々な意見を出し合いましょう
- ・1つのふせん紙に1つの意見を書いてください
- ・全員が発言できるように、意見は短く話しましょう



#### <テーマ④で把握したい意見>

##### ①今後の学校配置や学校運営の方向性として、どのような形が現実的か？

(視点) 市街地に教育機能を集約する 市街地と郊外の拠点を組み合わせる  
既存施設を活用する 新たな施設整備を行う

##### ②その方向性を実現するためには、どのような条件整備が必要か？

(視点) スクールバスなど通学支援 ICT環境の充実 小中一貫教育の推進  
放課後児童クラブ・児童館との連携 教職員体制の確保

#### <テーマ⑤で把握したい意見>

##### ①学校が地域に果たしている役割のうち、今後も維持していくべきものは何か？

(視点) 学校が地域にとって持つ価値 学校配置が変わっても残したい機能  
郊外校が果たしている役割

##### ②地域とのつながりや文化・伝統を継承していくには、どのような工夫や仕組みが必要か？

(視点) 学校のあり方 統合後も残すべき地域活動  
地域の活力維持に必要な取組 地域との関わりを継続するための条件

#### <テーマ⑥で把握したい意見>

##### ①新しい環境への移行や統合に向けて、どのような支援や準備が必要か？

(視点) 事前交流・合同学習・ICT活用・相談体制をどう整えるか？

##### ②子ども一人ひとりの状況に応じた学びや居場所を確保するには、どのような配慮が必要か？

(視点) 特別支援教育 不登校支援 転校や学校変更の選択肢 少人数で学べる環境の確保  
放課後の居場所づくり